

令和4年度行政事業レビューシート (内閣府)

事業名		バイオ戦略の推進に係る調査等		担当部局庁	科学技術・イノベーション推進事務局	作成責任者					
事業開始年度	令和5年度	事業終了(予定)年度	終了予定なし	担当課室	参事官(重要課題(バイオ)担当付)	宇井 伸一					
会計区分	一般会計										
根拠法令 (具体的な条項も記載)	内閣府設置法(平11法89)第4条、第40条の4			関係する計画、通知等	第6期科学技術・イノベーション基本計画 (令和3年3月26日閣議決定) 統合イノベーション戦略2022(令和4年6月3日閣議決定) バイオ戦略フォローアップ (令和3年6月11日統合イノベーション戦略推進会議決定)						
主要政策・施策	科学技術・イノベーション			主要経費	その他の事項経費						
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	2030年に世界最先端のバイオエコミー社会を実現するという政府のバイオ戦略の全体目標の達成に向け、これまでの取組の加速やバイオ戦略の見直し・更新の検討等に必要な情報収集や発信に引き続き取り組む。										
事業概要 (5行程度以内。別添可)	バイオ戦略に基づいて、令和3年度から令和4年度にかけて4つの地域バイオコミュニティと2つのグローバルバイオコミュニティの認定や全体目標の評価に関する基本的考え方の決定等を行った。これらを踏まえ、バイオコミュニティの成長に不可欠な市場領域の最新動向やバイオ戦略の見直し・更新の検討に必要な国内外の情勢等に関する調査、バイオコミュニティ官民連携プラットフォーム(仮称)の設立・運営と我が国の優れた取組についての情報収集、国内外への発信に取り組み、令和5年度からの取組の更なる加速を図る。										
実施方法	委託・請負										
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算の状況		令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度要求				
		当初予算	-	-	-	-	49.7				
		補正予算	-	-	-	-	-				
		前年度から繰越し	-	-	-	-	-				
		翌年度へ繰越し	-	-	-	-	-				
		予備費等	-	-	-	-	-				
	計	0	0	0	0	49.7					
	執行額	0	0	0	-	-					
執行率(%)	-	-	-	-	-						
当初予算+補正予算に対する執行額の割合(%)	-	-	-	-	-						
令和4・5年度予算内訳 (単位:百万円)	歳出予算目	令和4年度当初予算	令和5年度要求	主な増減理由							
	科学技術基礎調査等委託費	-	49.7	重要政策推進枠:49.7							
	諸謝金	-	0								
	計	-	49.7								
活動内容 (アクティビティ)	バイオコミュニティの成長に不可欠な市場領域の最新動向やバイオ戦略の見直し・更新の検討に必要な国内外の情勢等に関する調査、バイオコミュニティ官民連携プラットフォーム(仮称)の設立・運営と我が国の優れた取組についての情報収集、国内外への発信について、外部機関へ委託する。										
定量的な成果目標の設定が困難な場合	定量的な成果目標が設定できない理由及び定性的な成果目標	定量的な目標が設定できない理由			定性的な成果目標と令和元年～令和3年度の達成状況・実績						
	事業の妥当性を検証するための代替的な達成目標及び実績	代替目標	代替指標		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	中間目標 - 年度	目標最終年度 - 年度	
	バイオコミュニティの形成をはじめとするバイオ戦略の推進に当たり、本事業の成果が活用されること。	本事業の成果を活用するバイオコミュニティの数	実績	件	-	-	-	-	-		
			目標値	件	-	-	-	-	6		
			達成度	%	-	-	-	-	-		
政策評価、新経済・財政再生計画との関係	政策評価	政策									
		施策				政策評価書URL					
	新経済・財政再生計画改革工程表 2021	取組事項	分野:								
		(新経済・財政再生計画改革工程表 2021) URL:									
		該当箇所									

事業所管部局による点検・改善

項目		評価	評価に関する説明
国費投入の必要性	事業の目的は国民や社会のニーズを的確に反映しているか。	○	持続的な経済成長と社会的課題の両立に資するバイオエコノミーの推進が世界的に重要となる中、我が国におけるバイオエコノミーの実現を目標に掲げるバイオ戦略の推進は政策的に重要。国民や社会のニーズを適切に反映している。
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。	○	国家戦略であるバイオ戦略の推進を特定の地方自治体や民間等に委ねることは不可能。
	政策目的の達成手段として必要かつ適切な事業か。政策体系の中で優先度の高い事業か。	○	バイオコミュニティの形成はバイオ戦略における中核的な取組として位置付けられており、またその各年度での更新もバイオ戦略そのものに位置付けられていることから、本事業は政策体系の中で優先度の高い事業である。
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。	-	
	一般競争契約、指名競争契約又は随意契約(企画競争)による支出のうち、一者応札又は一者応募となったものはないか。		
	競争性のない随意契約となったものはないか。		
	受益者との負担関係は妥当であるか。	-	
	単位当たりコスト等の水準は妥当か。	-	
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	-	
	費目・用途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	-	
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)	-	
繰越額が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)	-		
その他コスト削減や効率化に向けた工夫は行われているか。	-		
事業の有効性	成果実績は成果目標に見合ったものとなっているか。	-	
	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。	-	
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	-	
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	-	
関連事業	関連する事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)	-	
	事業番号	事業名	
点検・改善結果	点検結果		
	改善の方向性		

外部有識者の所見
行政事業レビュー推進チームの所見
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況
備考

関連する過去のレビューシートの事業番号

令和3年度			
-------	--	--	--

※令和3年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)
(単位：百万円)

